



# ケアマネ通信おびひろ

## 第31号

平成 23 年 3 月 25 日発行
帯広市介護支援専門員連絡協議会
発行責任：濱 功之

### 【目次】

- 1、東日本大震災、被災者の方々への義援金募集のお願い
- 2、平成 23 年度帯広市介護支援専門員連絡協議会定期総会及び公開講座のご案内
- 3、研修レポート①（帯ケアマネ連協第 2 回学習会）（開西病院在宅ケアセンター・齋藤美沙枝さん）
- 4、研修レポート②（帯ケアマネ連協第 3 回学習会）（居宅介護支援事業所ピリブ・佐藤篤史さん）
- 5、私のお気に入り（開西病院在宅ケアセンター・安田裕貴さん）
- 6、ケアマネの輪（居宅介護支援事業所くるくる・尾矢隆一さん）
- 7、癒しのオフタイム（札内在宅ケアセンター・堀井圭輔さん）



## 東日本大震災、被災者の方々への義援金募集のお願い

平成 23 年 3 月 11 日午後、東北地方を中心に大規模な地震が発生しました。ライフラインが現在も寸断されている地区、避難所生活を余儀なくされている方々など被害は一層深刻になっております。

この度の東日本大震災に於いて、大きく被害を受けた人々が沢山います。まず、亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、現在も行方が分からない皆様のご無事を心よりお祈り申し上げます。

この状況の中で私たちはいったい何ができるのか、一生懸命考えた結果、先日のケアマネ学習会において義援金を募ることになりました。合計 2 万円の募金があり北海道介護支援専門員協会の口座に振り込みいたしました。義援金につきましては今後も継続して募集しております。皆様のご協力をお願いいたします。

【振込先】（受取人）北海道介護支援専門員協会

・北洋銀行 道庁支店 普通 3524214

・郵便局 02750-3-43639

【送金者名】（カタカナで）（例） ボキン オビヒロ ケアマネタロウ

・最初に「ボキン」、続いて「市町村」「名前」の順に記入してください。

## 平成23年度帯広市介護支援専門員連絡協議会定期総会

平成 23 年度の帯広市介護支援専門員連絡協議会の定期総会を以下の日程で開催いたします。4 月中旬以降に総会及び公開講座の案内、出欠確認、委任状をお送りいたします。たくさんのご参加お待ちしております。

日 程：平成 23 年 5 月 28 日（土曜日）13：00～14：00 予定

場 所：とかちプラザ・レインボーホール



### ～公開講座のご案内～



上記、定期総会終了後、公開講座を開催いたします。講師は国立長寿医療研究センターの遠藤英俊氏に依頼しております。内容については調整中ですが、現在ホットな話題である「地域包括ケア」に関することや新しく承認された認知症薬など、知っておかなければならない情報が満載の内容になると思います。お楽しみに。

日 程：平成 23 年 5 月 28 日（土曜日）定期総会終了後～17：30

場 所：とかちプラザ・レインボーホール

講 師：国立長寿医療研究センター・遠藤英俊氏

参加費：会員／無料 非会員／500 円 予定



※画像は昨年度のものです。

# 「帯ケアマネ連協・第2回学習会「もっと伝わるケアプラン」」



H23.2.16 (水) 18:30~20:30 グリーンパークにて学習会を開催しました。「もっと伝わるケアプラン」をテーマに、「評価を意識した目標設定や表現方法を学び、日頃の実践の振り返りを行う」ということがねらいでした。まず開会の挨拶として、帯広市介護支援専門員連絡協議会副会長、後藤和子氏より挨拶がありました。グループ討議の趣旨の説明として、研修部副会長の小林永氏より①課題の共有②その人らしさをイメージ出来るか③サービス内容が課題や目標と合致しているかをポイントに、とお話がありました。今回は74名(うち非会員10名)の参加でしたので、9グループにわかれまして(場所も3箇所🔥)話が弾んだり👉一緒に悩んだり👉👉意外な発見があったり★20:10~全体発表を全グループよりありました。以下に各グループの発表をまとめました。

- A→評価しやすいよう具体的にしたほうがいい。本人や家族の意向はストレートに。
- B→シンプルにできてよかった。ニーズと食い違ふことがある。施設プランは生活の視点が細かく書いてあるのが特徴的。細かすぎると評価に困る。本人・家族の食い違ひがあればダブルニーズが必要。
- C→全体像が簡単に記載されておりわかりやすかった。セルフの部分も記載が必要。家族の役割をより組み込めばより状態像が見える。レンタルもどこにどういう部分でと、具体的にあるといい。3表の本人以外の家族の動きも記載するといい。
- D→疾病や経過があるとイメージしやすいが研修では「余計なことは・・・」とアドバイスを受けており、どうしたらいいか悩む。その人らしさをイメージできるように趣味など具体的にあれば。褥瘡部位や手摺りがどの位置にあるかなど具体的にしたいがボリュームがUPする。本人のプランという意識が薄かった。幹→枝まではいいが葉っぱは・・・?本人が「これをやればいい!」と思えるプラン作りを。
- E→病状の変化が著しく病識が乏しいと不安が募るためその部分を介護サービスでどう位置づける?というところから広げていった。本人の言葉をニーズに更に分析して目標立てるため出来るものになるため細かく分割するやり方にした。目標達成の為各事業所の役割を明確にし、一つのテーマに対して達成するためにわかりやすく。本人の意向に関しているものか?家族の心配ごとなど考慮してサービスでどう受けとめるか?
- F→沢山のニーズと目標のあるプランだったので一つに着目した→より具体的がいいのでは?と提案。長期目標は本人のやる気が出る内容に、短期目標は具体的に、サービス内容は事業所の役割を明確に必要性を含め事業所に伝わりやすくした。具体的過ぎても簡潔でも・・・→本人がワクワクするような内容はどうか?
- G→プランに記載しにくい情報の工夫の仕方に難しさを覚える。記載方法は統一が必要。ニーズと目標があていない部分は長期目標で分けるとスッキリした。短期目標は具体的の方が評価しやすい。一人でプラン作るとケアマネの想いが強くなる。意見いただくと改めて見れる。
- H→分かり易いプランだった。具体的の方が事業所も個別計画書に落としやすくモニタリングや評価しやすくなる。サービス事業所との情報の共有がよりできればいいと感じる。事業所より情報をあげても返って来ないときが・・・みえてくるとよりよいプラン作成へと結びつくのでは?サービス事業所のモチベーションもグッと上がると思う。
- I→高齢者下宿で要介護度4の方のプランだった。ポジティブプランが上手に入っていた。障害申請すれば使える枠が広がる事を学んだ。気づきができてよかった。

全体をとおしての感想として本日の司会進行役白木氏より、事業所の範囲で捉えがちだがケアマネは広い視点で考えないといけないと考えさせられた。事業所の情報やご本人の話を聞いて、自然と出てくる会話の中から家族の想いなどをプランに落とす。ケアマネにしか出来ない役割、どんどんやっていくと課題の共有・イメージどおりのプランに。書き方や表現の仕方が勉強になった。とお話がありました。

今回のケアプラン作成の上での目標設定の他、サービス事業所側の思いや連携の取り方等、今後の学習会にも参考に出来る内容になったと感じました(研修部、小林氏からのコメントより)

H23.2.14に情報交換会の中でケアプランチェックの説明の中では、①短期目標の達成度が記載されているか、②短期目標未達成の場合、その根拠や理由が記載されているか、③残された課題が記載されているか、④モニタリングを踏まえた再アセスメントが出来ているか、⑤危険性や改善の可能性を踏まえているのか、など盛りだくさんあり専門性のあるアセスメントやモニタリングが出来る為にも今後も求められていくものだと感じています。

ケアプランはチェックされるためだけに作成するわけでは決していないのですが、よりよいプラン作りをしていくためにも今後もプランの質の向上や事業所の連携の大切さを感じました。





●●研修レポート②●●

# 「帯ケアマネ連協・第3回学習会『もっと知りたい小規模多機能型施設』」

3月16日に第3回学習会として『もっと知りたい、小規模多機能施設』をテーマにあんさんぶる川北の濱さん、はるかの土屋さん、ほっとふるさとの本川さんが講師として基本的なことや困難事例の紹介等をしていただきました。

最初濱さんの自己紹介で小栗旬の写真がスクリーンに映し出され、小栗旬が一瞬濱さんに見えました。これからも言い続けてほしいです。濱さんと土屋さんは小規模多機能の仕組みを基礎からわかるように池上章さんのようにわかりやすく説明していただきました。私たち居宅のケアマネはサービスを分けて考えがちですが小規模は通いを中心に訪問や宿泊のサービスを柔軟に組みあわせることによって、一日のリズムを崩すことなく切れ目のない支援を受けてもらえることを目指しているとのことでした。小規模多機能の可能性を日々追求し快適に在宅生活を継続してもらおうとする熱い想いが伝わりました。



後半の本川さんは小規模多機能ならではの事例を紹介していただきました。小規模の困難事例を聞かせてもらうこと自体が初めてでした。密度の濃い関わりが利用者との信頼関係を築き重介護の方でも在宅を継続できていることが仕事への充実感に繋がっているのが感じられ大変刺激になりました。

サービスの仕組みは違いますが自分も利用者の側にいつも寄り添えるケアマネでいたいと思います。今後小規模多機能に相談しに行くことがあると思いますのでその時はよろしくお願い致します。

居宅介護支援事業所ピリープ  
佐藤 篤史

## ～私のお気に入り～



関西病院在宅ケアセンター  
安田 裕貴

★紹介するお店★

「VILLAGE/VANGUARD(ヴィレッジヴァンガード)」

帯広市東6条南5-14

皆さんこんにちは！今回ケアマネ通信の新企画、「私のお気に入り～マイ フェイバリッド～」の記事を担当します、関西居宅の安田です！第一弾ということで、何を紹介しようかと迷いましたが、今回は私の大好きな雑貨店「ヴィレバン」こと「VILLAGE/VANGUARD(ヴィレッジヴァンガード)」を紹介します。知っている方も多いかと思いますが、ヴィレッジヴァンガード帯広店は、東6条南5丁目にあるとても楽しい楽しいお店です。「遊べる本屋」として、1986年に第一号店がオープンした、実は本屋さんなのです！現在では全国に直営、FC合わせて385店舗あるそうです。それではお店に突入したいと思います！

まずお店に入ると、所狭しに様々な商品がいっぱい！これです！この商品の数が多いところがたまらない！本当に飽きません！入ってすぐの所にはお菓子コーナーがあります。昔懐かしい駄菓子から外国のお菓子まで、本当にたくさんの種類のお菓子があります。そして、一番目に付くのが巨大なお菓子たち！子どものころ少ない小遣いで少しずつ買っていたあのお菓子やこのお菓子が、なんと巨大になって売っているんです！大人買いくらいできるんです！幸せですね～★更に奥へ進むと、ドラえもんやワンピースなどのキャラクターコーナーが！私の大好きなガチャピングッズもここで揃えます★その他にも、帽子やバッグ、パーティーグッズや美容グッズなど、ここには書ききれないほどの商品がたくさんあって、何時間いても飽きません！そして、「遊べる本屋」と言うだけあって、雑誌や漫画なども取り揃えてあります。懐かしの漫画や普通の本屋では見たこともないマニアックな本まで、たくさんの本が置いてあります。

ヴィレバンには、普通の店ではなかなか手に入らないような物も手に入ります！友人への贈り物などで困ったときにはぜひヴィレバンに行きましょう！今回取材に協力してくださった、ヴィレッジヴァンガードの店長を始めスタッフの皆様、ありがとうございました。





# 居宅介護支援事業所くるくる 尾矢 隆一

## ケアマネの輪・和・話



居宅くるくるの尾矢と申します。ケアマネになったのは昨年4月からで、7月からは何故か管理者をさせて頂いております。何だかよく分からないまま、様々な方々に助けて戴きながら何とか今日まで来ました。これからも、いろいろな場面でご迷惑をお掛けしてしまうこともあるかと思いますが、その時はどうぞ温かく優しい目で見守ってやってください。温かくできないという方、生ぬるくて構いません。人肌程度で、優しくしてください(笑)。

さて、私のことを少しだけ。家に帰ると、三歳の息子が一匹と、お腹が飛び出た妻が一人おります。家での主な仕事はちびっこ仮面ライダーに倒される怪獣であります。そろそろ、可愛らしい女の子が生まれるようで、怪獣から素敵なお嬢様役に昇格を狙っています。そんな家族のために、そして自分のお小遣いのために今日も仕事を頑張ります。



# 癒しのオフタイム

札幌在宅ケアセンターあかしや  
堀井 圭輔

原稿依頼があり、趣味といわれ、すぐに思い浮かぶものもなかったもので若かりし頃の趣味を書かせていただくことにしました。

専門学生だった頃、親に内緒でバイクの免許を取りバイトでためた貯金とローンでアメリカンバイクを購入(仕送りをもらっている身分なのに・・・若気の至りってことで)しました。休日は7~8人のバイク仲間道内をよくツーリングしていました。チーム名はPARUKO&でんじゃらず(飲み会で決まったような気がしますがネーミングの由来はいまだに意味不明)。旅先では初対面なのに同じようにツーリングしている人たちと一緒にキャンプを張って夕方まで酒を飲み、結局二日酔いで翌日は走れなかったこともあり。同じ趣味を持っている人とは名前も知らないのにすぐに打ち解けられ不思議なものです。富良野の民家も街頭もない道で夜中に雨の中ガス



(↑観賞用バイクです)



(キャンプin苫小牧・いちばん右が息子です)

欠になりヒッチハイクで帰ったこともあり。いろいろなハプニングもありましたが今となってはいい思い出です。ちなみにバイクを購入したことは、就職してローンを終えた頃に親にカミングアウト、謝罪・・・。天罰が下ったか・・・数年後に腰を壊し、今では年に数回たしなむ程度に乗りたくらいでほぼ観賞用となっています。

結婚して子供ができてからはキャンプや旅行、家族と過ごす子供の成長を見ている時間が一番の癒しです。自分の血を引く息子なので、この先親に内緒でどんな若気の至りをしてくれることやら・・・そのときは寛大に受け止めよう(られるかな!?)と思います。

### 【介護支援専門員連絡協議会からのお願い】

- ★連絡先や勤務先が変わったり、苗字が変更になった場合HPにある「入退会・変更届出書」の書式を活用して速やかに届け出てください。
- ★メールアドレスの登録について、各事業所や会員へのメール配信については、今後それぞれの希望を確認した上での対応とさせていただきますので、メールアドレスの登録についてのご協力をお願い致します。
- ★新規入会は随時受け付けています。入会申込書はホームページから入手できますので詳細については事務局にお問い合わせ下さい。  
(事務局 帯広市社会福祉協議会 藤原)

### ＝ 編集後記 ＝

皆様、こんにちは。小栗旬「激似」の編集長です。先日、飲み会で久しぶりに「うどんとそば、どっち好き？」と聞いてみました。かつて合コンで盛り上がった鉄板ネタの一つです。本当はうどんが好きなのですが、タイプの人が「そば」といえば「マジで!?俺もそば好きなんだよね!」と答えていました(同調技法)。うどん派とそば派、それぞれで仲間意識が強くなったり、どっちも好きとか言い出す奴がでてきたり・・・話だけでなく、当時はいろいろな盛り上がったものです(相乗効果)。今回はなぜか盛り上がってきませんでした。休憩時間などで話題に困ったときは是非!「うどんとそば、どっちが好き?」をお試ください。  
編集長えっち